

まつど地域活躍塾 2019

第3期報告書

松戸をより暮らしやすいまちにするために、
町会・自治会、NPO、ボランティア団体など、
地域で活躍する人材を育成する塾です。



実施日時・内容

日 時	内 容
5月28日(火)	公開講演会「フードバンク～社会的な孤立を地域で解決するヒントを探る～」 ●行政・企業・福祉をつなぐフードバンク山梨の取り組み ●1人の力を大きな力に変える地域コーディネートの実践
7月4日(木)	講義「松戸の成り立ちと地域活動の変貌」
7月11日(木)	講義「実はすぐそこにある、子どもの貧困・子どもの孤立」
7月25日(木)	ワークショップ「子どもたちを街で育てる、支える仕組みを考える」
8月1日(木)	講義「市民活動・NPOの価値をつなぐコーディネーターの役割」
8月22日(木)	講義「身近な“困った！”を解決する事業型NPOとは？」
8月29日(木)	ワークショップ「自分×地域で見つける事業プランの作り方」
9月12日(木)	講義「進む高齢化、well-beingを実現するコミュニティの力」
9月19日(木)	講義「地域だからこそできる、地縁パワーの可能性」
9月26日(木)	ワークショップ「地域の課題・アプローチの深掘りと検証（1）」
10月6日(日)	地域活躍体験／オリエンテーション及び受入団体とのマッチングの会
10月中旬 ～12月中旬	実地体験 ※各自実施
12月8日(日)	実地体験ふりかえりの会
12月12日(木)	ワークショップ「地域の課題・アプローチの深掘りと検証（2）」
1月16日(木)	修了後の活動につなげる「ふりかえりワークショップ/個別相談会」
2月6日(木)	修了式

講演会の様子



ワークショップの様子



マッチングの会の様子



実地体験の様子

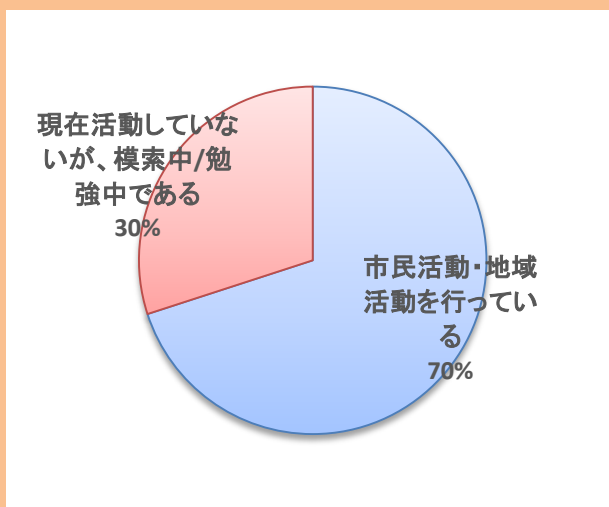


受講生情報

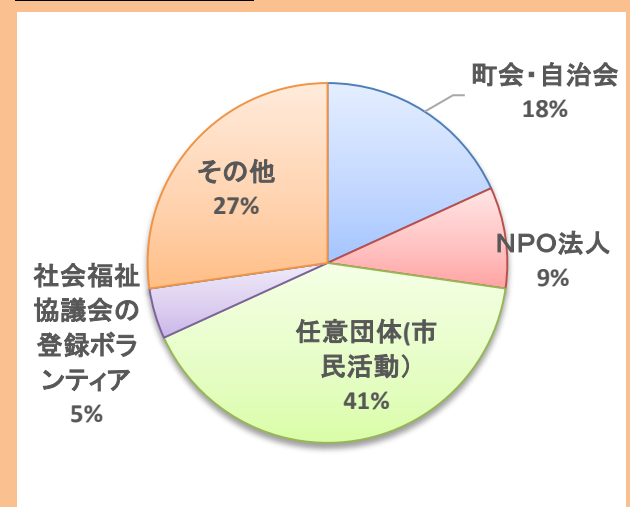
男女比	男性：14名、女性：12名 計26名
年齢構成	20代：1名／30代：2名／40代：2名／ 50代：7名／60代：9名／70代：5名 平均年齢：59歳

まつど地域活躍塾修了後 活動状況調査結果（令和2年6月実施）

修了式(令和2年2月)以降、市民活動・地域活動を行っていますか？



活動を行っている方の活動先 (複数回答あり)



まつど地域活躍塾を受講したなかで、今までの活動のステップアップになった部分など。

- 地域で活躍されている方々や意欲のある方々と接することができとても励みになった。一人よがりや孤独ではいけないと自覚でき、常に学びを続け、よりよい活動ができたと思った。
- 講師のレクチャーを受けてボランティア団体との繋がりから一歩踏み出すきっかけとなった。
- 実地体験を通して、自分が活動する上でヒントになることをたくさん見つけることが出来た。
- 様々なワークを通して、立場が異なる人同士で、いかに意見を聴き合い、皆が納得する方向に意見をまとめていく作業を行った。団体での活動にも活かしていきたい。

このような講義内容があったら効果的であると感じた部分など。

- 最後に志を同じくする修了生同志の話し合いの場があったらよい。
- 体験型学習やアクティブラーニング等、体や五感を通じて学びを深めるプログラムがあるとより良い。

※修了生の中には、新型コロナウイルスの影響により、活動をストップしているという声も多かったです。

今後も修了生へのフォローを行っていきます。

※当該事業は、まつど市民活動サポートセンターの指定管理事業として実施しました。